

令和2年度取組状況

ものづくり工学科 電子情報工学コース 助教 岩田 修一

取組状況	
教育	<p>1. 2年次「工学実験実習」でのペアワークによるレポート作成作業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時間調整のため通常形式での実習が行えなかったテーマについて、実施済みの学生からそのテーマの概要や実験方法、結果や考察などレポート作成に必要な事項を口頭で説明を受けるといった形式でレポート作成を行わせた。 ・聴取側は必要十分な情報を得るための質問をする練習として、説明側は口頭で簡潔に伝える技術や実習テーマの復習という双方にとって利益になるよう注意を払って実施した。 <p>2. 5年次「組込みシステム」でのED形式実習の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「電子回路設計」と連携して後期は実習としてED形式を採用し、学生同士の課題解決を目的とした組込み機器製作を実施した。 ・オンライン形式でのプレゼンテーション報告会も実施し、コロナ禍においても双方向の学習形式を維持するよう努めた。
研究	<p>共同研究: (学外)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「可搬型半電子ニュートリノ検出器(PANDA)を用いた原子炉モニタリング技術の確立」 2. 「粒子線CTのためのシリコンストリップ検出器の開発」 3. 「加速器実験用粒子識別装置用半導体光検出器(MPPC)及び専用読出し電子回路システム開発」 <p>(学内)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特定課題研究(教育課題研究費)「国際的環境問題対策支援技術を基盤とする出前授業教材の開発(研究代表者 田村健治)」
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出前授業「磁石とアルミニウムからはじめる不思議な関係」 <ul style="list-style-type: none"> ・12/19: 渋谷区鉢山中